

解答範囲は、解答番号

1

 から

28

 までです。

〔二〕 左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

〔注〕 ○モダニズム運動Ⅱ二〇世紀初頭に芸術の様々な分野で起こった前衛的な運動。伝統的な芸術の枠組にとらわれたい表現を追求した。 ○機能主義Ⅱ建築の形態を機能によつて決定しようとする立場。 ○生態学Ⅱ生物と環境の間の相互作用を扱う学問分野。 ○トリガーⅡ引き金。 ○アヴァンギャルドⅡ前衛。芸術における革新的な試み。 ○ミース・ファン・デル・ローエⅡ二〇世紀のモダニズム建築を代表する、ドイツの建築家。一八八六～一九六九。 ○フオーミュラⅡ規格。 ○メタレベルⅡある事物を俯瞰する、上位の視点。 ○カテゴリーゼーションⅡものごとを共通点や類似点を基準に分類すること。 ○ヴァルター・ベンヤミンⅡドイツの哲学者、思想家。一八九二～一九四〇。 ○エンゲルスⅡフリードリヒ・エンゲルス。プロイセン王国の社会思想家、政治思想家、革命家。一八二〇～一八九五。

〔原研吾「負ける建築」による〕

問一 傍線部⑦～⑨にあたる漢字を、次の各群のうちから一つずつ選びなさい。

解答番号

1 4

⑦ セツチュウ 忠 衷 仲 宙

① キソク 貴 婦 基 機

③ ユチャク 倫 輪 癒 論

② トウエイ 影 詠 営 鋭

問二 傍線部①「モダンイズム建築」とありますが、その説明として明らかにふさわしくないものを一つ選びなさい。

解答番号

5

① 二〇世紀初頭以降、ほとんどすべての建築家が従った建築様式。

② 機能重視、装飾を罪悪であるとして排除した建築様式。

③ 技術の進歩や様式の変遷など様々な原因が積み重なって生まれた建築様式。

④ 機能と効率を重視する、経済学理論に基づいて提唱された建築様式。

問三 傍線部②「実験的な小住宅によってデビューしたアヴァンギャルド建築家達」と傍線部③「一九世紀にオフィスビルを原型を作った建築家達」のモダンイズムとの関わり方の違いは何ですか。最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

6

① 前者はモダンイズムについて大いに書き、喋ったが、後者は自分達がモダンイズムを生み出したことに無自覚であったし、宣言や言説も残していない。

② 前者はモダンイズムの本来のルーツについて言説を残したが、後者はモダンイズムの誕生のトリガーについてあえて記録を残すことをしなかった。

③ 前者はモダンイズムが様々なタイプの建築に応用可能であると考えていたが、後者はモダンイズムの適用範囲をオフィスビルだけに限定していた。

④ 前者が新しい様式を求めてモダンイズムを作り上げたのに対して、後者は建物と商品の融合を推しすすめた結果としてモダンイズムに到達した。

問四 空欄 X を補うのに最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

7

① 臨機応変 ② 判別不能 ③ 変幻自在 ④ 交換可能

問五 傍線部④「そういう意味」とありますが、どういう意味ですか。最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

8

① 全世界的な広がりを持った、という意味。

② 誰でも共通して使える、という意味。

③ 唯一無二の個性をもった、という意味。

④ 部分よりも全体を重視する、という意味。

問六 傍線部⑤「欲望を肯定しながら、しかも欲望に屈服しない建築」とありますが、その説明として最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

9

① 欲望と結びついた商品を自由に配置できる均質な空間を持ちつつ、同時に特定の様式の装飾からは距離を置いてデザインされた建物。

② 置かれた商品が消費者の欲望をかきたてるように計算された空間を備えているものの、外見としてはフラットで禁欲的に設計された建物。

③ 所有者個人の趣味が色濃く反映された個人のための住居空間と、装飾を最低限に抑えた集団のための労働空間とが分離された建物。

④ 個人の夢や趣味や欲望に沿って装飾された内装を持ちつつも、それを見た他には不快感を覚えさせないよう最低限の節度が守られた建物。

問七 傍線部⑥「ブルジョアジの室内だけが『挫折した物質』であったわけではない」の説明として最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

10

① 一九世紀のブルジョアジの室内は農奴から搾取した富によって装飾されているという点において、労働者の私有する持ち家は所有者を土地に縛り労働を強制するという点において、どちらも平等という理想からかけ離れている。

② 持ち主がブルジョアジであるか労働者であるかを問わず、壁や天井等の内装や室内に置かれた物たちには、所有者の夢や趣味や欲望が反映されており、それらは美意識の異なる他者からみれば、気色の悪い汚物に過ぎない。

③ 一九世紀のブルジョアジの室内を彩る物たちは当人以外の人々にとって無価値であり、また労働者がローンによって私有する住宅も資本となりえないため、どちらも資本主義のシステムの中で利潤を生むことができない存在である。

④ ブルジョアジの室内を埋めつくす装飾、素材、色彩も、労働者の私有する持ち家も、誰かに所有されたことによって商品としての価値が低下し、資本主義のものの流れの中で、もとの価値を維持することができなくなる。

公募推薦入試〔総合評価型〕国語(11月23日)

問八 傍線部⑦「エンゲルスに答えるためには……ゾーニングという考え方であった」とありますが、なぜゾーニングがエンゲルスの指摘した問題に対する「処方箋」だと言えるのですか。その理由として最も適当なものを一つ選びなさい。
解答番号

11

① ゾーニングによって住宅専用地と定められれば、その土地に建てられた住宅の価値が購入時よりも上昇するため。
② ゾーニングによって土地の面積の数倍の床面積の建築が可能になれば、それに応じて土地の価値が数倍に上昇するため。
③ ゾーニング制度をもうけることで、住宅の資産価値が所有者の階級と関係なく公平に評価されることになるため。
④ ゾーニングによって建設可能床面積が決まれば、土地の価格が安定し、住宅の資産としての価値が保障されるため。

問九 この文章の内容に明らかに合致しないものを一つ選びなさい。
解答番号

12

① 産業革命によって生み出された大工場は、原則的に一定の所有者にキョクするという特徴を、近代以前の建築と共有している。
② ミースは、欲望と密接に結びついた既存の建築のメタレベルにある存在として、ユニバーサル・スペースという理念を提唱した。
③ 二〇世紀都市は、その都市を構成している建築物の所有者や利用者がいくらかでも変わりうるということを基本的な空間理念としていた。
④ エンゲルスによれば、住宅を私有した労働者は土地に縛られ労働を強制されているという点において、中世の農奴と何ら変わらない。

〔二〕 左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。筆者は前段で画像生成AIの発展がもたらす問題点について言及しています。なお、本文中の傍点は原文についているものです。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

英語									
	日本史								
		世界史							
			政治・経済						
				数学(文系型)					
					数学(理系型)				
						物理			
							化学		
								生物	
									正解・正解例
									講評
									国語

【引用部分は削除しています】

(中野珠実「顔に取り憑かれた脳」による)

(注)
○ステイヴァン・スピルバーグ＝アメリカの映画監督、制作者。一九四六―。○VR＝Virtual Realityの略。コンピュータなどを用いて人工的な環境を作り出し、あたかもそこにいるかのように感じさせること。○アバター＝仮想的な空間において、自分の分身として表示されるキャラクターのこと。○鷲田清一＝日本の哲学者。専攻は臨床哲学。一九四九―。○安部公房＝日本の小説家、劇作家。前衛的手法で現代文学に新生面を開いた。一九二四―一九九三。○デイディ＝ユベルマン＝フランスの哲学者、美術史家。一九五三―。

問一 傍線部①「リアルで会えない？」とありますが、ウェイドがなぜこのような要求をするのか、筆者の考える理由として最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 13

- ① 現実世界のアルテミスに自分の素顔を見せることが、自分の誠実さを理解してもらえなことだと考えているため。
- ② 現実世界のアルテミスと身体的接触をすることではじめて現実希望を見出せると考えているため。
- ③ 現実世界のアルテミスの素顔を知ることが、アルテミスの内面を知ることにつながると考えているため。
- ④ 現実世界のアルテミスを見ないことには、本当に付き合っているのか判断出来ないと考えているため。

問二 傍線部②「遜色のない」の意味として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 14

- ① 心の中の思いを表情や態度に表さない
- ② 他と比べて劣っているところがない
- ③ 比較対象に似ても似つかない
- ④ 物事の扱いに情を加えない

問三 傍線部③「鏡や写真の登場により、他者目線に基づく自分の顔の認識・評価というものが自己意識の中に入り込んできた」の説明として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 15

- ① 鏡や写真を使うことで、自分の顔についての不満な点を簡単に確認できるようになった。
- ② 鏡や写真を見るときで、自分の顔は自分のもので他者からの評価は気にする必要はないと気づけるようになった。
- ③ 鏡や写真を使うことで、自分の外観を他者に説明しやすくなり、自分の内面を理解してもらいやすくなった。
- ④ 鏡や写真を見るときで、自分の外観が他者にどう見られているかを意識せざるを得なくなった。

問四 傍線部④「そもそも顔がなければ、私たちの自己はどうなってしまうのでしょうか」とありますが、筆者の考えとして最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 16

- ① 顔の喪失は、他者との関係が上手く機能しなくなるだけでなく、自己の消滅させてしまうことになる。
- ② 顔を喪失すると、誰もが顔に「ぼつかりと深い洞穴が口をあけた」ような幻覚に襲われることになる。
- ③ 顔を喪失しても、新しい顔を手に入れることで私たちは自己を失うことなく生きることができるようになる。
- ④ 顔の喪失は、自己の抱える願望や葛藤までも喪失させてしまうことになるのが問題である。

公募推薦入試〔総合評価型〕 国語(11月23日)				
英語	日本史	世界史	政治・経済	数学(文系型)
数学(理系型)	物理	化学	生物	正解・正解例
国語				

問五 空欄 A と B を補うのに最も適当な組み合わせを一つ選びなさい。

解答番号 17

- ① A つまり B それでも
② A そして B しかし
③ A ゆえに B すると
④ A しかも B そもそも

問六 傍線部⑤「ぼくのは完璧な透明ガラスの自由だ」とありますが、「ぼく」が「完璧な透明ガラスの自由だ」と感じしている理由として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 18

- ① 自分の元の顔を仮面を被って捨て去ることで、自分の名前だけは完全に抹消できたと感じているから。
② 自分の元の顔よりも綺麗な顔の仮面を被ることで、「ぼく」の自尊心をいっそう満たしてくれると感じているから。
③ 自分の顔が無くなってしまった苦悩を、妻をはじめとした周囲の誰も気にも留めていないと感じているから。
④ 自分の顔でないことが、「ぼく」がとらわれていた自己同一性のしがらみから解放してくれると感じているから。

問七 傍線部⑥「自己の内面は、外面の影響を受けて容易に変化する、可塑的で不安定なもの」とありますが、その内容の説明として最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号 19

- ① 仮面やアバターにも実は自己の願望や葛藤が反映されており、自己の内面は他者の視線などによって、自分の意思とは無関係に変化する可能性が大きいものである。
② 仮面やアバターを使って自分の素顔をわからないようにしていても、他者からはいともたやすく自己の内面は推測されてしまうものである。
③ 他者が自己の内面を理解することは難しいことではないので、仮面やアバターのような、自己の揺れ動く内面を隠すためのアイテムは必要なのである。
④ 他者から自己の内面を理解しようとすることは可能であるうえ、どのような仮面やアバターを選択しても自己の内面は一定程度は他者に知られてしまうものである。

問八 この文章の内容に明らかに合致しないものを一つ選びなさい。

解答番号 20

- ① ウェイドがアルテミスに会いたいののは、仮想空間内の質が低くてもどかしいからというわけではない。
② アバターを使うことや仮面を被ることは、本来の意味で自己から解放されているとはいえない。
③ 「顔」は人間が社会生活を送る上で必要不可欠だが、偽物の顔は想像的共有物にはならない。
④ 素顔と人の内面が同一線上にあるとすれば、相手の内面を深く知るには素顔を通して関わりなくなる。

〔二〕左の文章は「夜の寢覚」の一節で、源氏の太政大臣（入道殿）の次女（寢覚の上）は病のため、父が住む山里（現在の京都市右京区・嵯峨野周辺）に身を寄せています。これを読んで、後の問いに答えなさい。

夕涼みには、さはいへど、秋の気色になりたる風の音も、山里には殊にあはれに聞きなされるに、すこし心地も鎮まるやうにおほさるれば、頭もたげてものだきこえたまふついでに、「夢などにも、世に長くはあるまじくのみはべるを、世に、今はなにとありとも同じことに、惜しかべくもあらずなり果ててはべるものから、あいなき人の思ひやりことなどもはべるを、世を背くさまにてや、もし、いましばし長らふるやうもはべる。また、言ふかひなきにても、後の世の頼みもさてはあるやうもやとこそ思ひたまふれ」とて、いみじく泣きたまふさまの、あたらしくめでたきに、目もくるるやうにて、聞きも果てすこひいたまふ御気色のいみじきを、「さればよ。よかなりとは世にうけひきたまはじと思ひつかし」と、いみじく口惜しければ、泣く泣く、「髪をいまずこし短くならむばかりのやつれよりかは、今は何事の口惜しかるべきにもはべらず。さながら、長く御覧ぜむの御心はべらば」と、せちにかならずとおほいたり。

心の間は堪へがたく、悲しと見たてまつりおほしなから、今はこの世のほかはにすみ果てにたる御心にて、「げに、のたまふさまことわりなり。生まれ出でたまひたりしより、世に見えぬさまのしたまひたりしかば、限りなかいものと思ひきこえしに、その思ひかなはで、我が身も世を捨ててき。この御身も、本意ならぬことも出て来て、いみじくもの嘆かしかりしに、いと上の際にはあらざりしかど、世の一人に、またなく、命を捨てばかりに思ひいつかれ、親兄弟のあたりの草木まで、にほひを散らしたりつれば、「なにかは。心細く悲しく思ひきこえしほどよりは、これもあるかひある御様なり」と、うれしかりつるに、夢のやうにて過ぎ別れたまひにき。内の大臣、本意深く御気色なめり。いとげにすぐれたる人がらといへど、さばかりやんことなきさまに定まりて、いみじくとも、そなたのおろかなるべきやうなれば、劣りさまにては、言ふべきことにもあらず。姉君の命をさへ厭ひ捨てたまひてし例を思ふ、ゆゆしく、まいてこれは幼かりしより、かたはらなくのみならはし、故大臣の御もてなしもさばかりなりし名残にて、さやうにてはあらじとおほすべかめる、ことわりなり。御歳齡の若さを思ふに、はるかに見

る目の限りなさこそ尽きすべくもあらぬ惜しさなれ。さすがにこの御身ばかりは、げにかくおほしかるるも似ねならぬことなり。老いたる若さと、定めある世にもあらず、後の世まで思ひやらむに、いかばかりか悔しくいとほしかべき。めでたけれど、この世ばかりのこと、さておはすとも、おのづから内々纏することなくてはおほしめべき人なり」など思ひつつけて、「いさやげにさもあることなれど、御行くまをいとほしきや。いかに、いまさらに、のたまはむことを違へ申すべきにあらず。限りなく心ざしをば思ひきこえさせしかど、心ざしのままにつかうまつことはなくて、そらに任せてまつるやうなりしみづからの思ひには、さばかりの御本意をだにかなへたてまつるばかり。中納言などや、あるまじきことなどもせむ」とのたまふ。

（「夜の寢覚」による）

- 〔注〕○さはいへど＝そうは言っても。ここでは、「寢覚の上の病気がいつこうに良くならないとは言うもの」という意味。
○あいなき人の思ひやりこと＝つまらない人たちによるさまさまな憶測。○世を背く＝出家する。
○目もくるる＝目の前が真っ暗になる。○うけひきたまはじ＝お認めにはなるまい。○限りなかいもの＝このうえなく幸せになるもの。○上の際＝后の位。○世の一人＝当時の権力者。関白のこと。ここでは、寢覚の上の亡くなった夫のこと。○親兄弟の……散らしたりつれば＝寢覚の上の夫となった関白は、寢覚の上だけでなく、寢覚の上の親兄弟にまで恩恵を与えた。○内の大臣＝寢覚の上の姉の元夫。寢覚の上に強い好意を抱いている。○さばかりやんことなきさまに定まりて＝あれほど高貴な女一の宮の婿となっているため。○そなた＝内の大臣の本妻である女一の宮。○姉君＝寢覚の上の姉。内の大臣の先妻。内の大臣と女一の宮との関係に心を痛め、命を落としてしまった。○纏する＝衰える。○そらに任せてまつる＝成り行きのまま放っておいて何もできなかった。○中納言＝寢覚の上の次兄。

問一 傍線部①「ものなどときこえたまふついでに」の解釈として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① 入道殿がお話などをお聞きになつてゐる折に
② 入道殿に何かお話などを申しあげなさる折に
③ 入道殿のお話などをお聞きになつてゐる折に
④ 入道殿が何かお話などを申しあげなさる折に

問二 二重傍線部ア「いみじく泣きたまふ」、イ「思ひつづけて」、ウ「たまふ」の主語の組み合わせとして、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① ア 寢覚の上 イ 内の大臣 ウ 中納言
② ア 入道殿 イ 内の大臣 ウ 入道殿
③ ア 寢覚の上 イ 入道殿 ウ 入道殿
④ ア 入道殿 イ 入道殿 ウ 中納言

問三 傍線部②「いみじく口惜しけれ」とありますが、その理由として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① 父であるにもかかわらず、体調が思わしくない娘のことを気づかう様子があまり感じられなかったから。
② 自分の気持ちを正直に打ち明けようとしたのに、父がそれを真面目に聞こうとしてくれなかったから。
③ たぶんそうなるだろうと思つていたとおり、父は自分の切実な願いを聞いてくれそうになかったから。
④ 理由はよくわからないが、自分の話を聞いている時の父の様子がどこなく不自然でおかしかったから。

問四

解答番号

都合により不掲載

問五 傍線部④「その思ひかなはで、我が身も世を捨ててき」の解釈として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① そうした望みをかなえるため、私も俗世を離れることにした。
② そうした望みがかないそうもなく、私も俗世を離れたくなつてきた。
③ そうした望みがかなわず、私も俗世を離れてしまった。
④ そうした望みがかなわなかったので、私も俗世を離れなければならなくなった。

問六 傍線部⑤「ことわりなり」とありますが、どのようなことについて「ことわりなり」と考えたのですか。その説明として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① いくつかの理由から、寢覚の上が内の大臣の愛を拒んでいること。
② 内の大臣の存在が寢覚の上の病気のいちばんの原因だと考えられること。
③ 寢覚の上やその親兄弟は亡くなった開白にとても大切にされていたこと。
④ 開白や姉君など寢覚の上の周りの人々が次々と不幸に見舞われていること。

問七 この文章の内容に合致するものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① 寢覚の上の話聞いた入道殿は、不遇な人生を送ってきた娘が幸福になるには出家が最もよい方法だとわかつていたが、世間体や娘と別れることのつらさからすぐにはそれを認めることができなかった。
② 入道殿は寢覚の上を娘たちの中でも特に大切に育ててきたつもりであったが、そうした親の気持ちを顧みず、どうしても出家をしたいなど自分勝手なことはかり言う娘に強い不満や悲しみを感じていた。
③ これまでさまざまつらいできごとを経験してきた寢覚の上がどうしても出家したいという気持ちを、入道殿は理解したものの、出家すれば娘はもっと苦しむことになるのではないかとという懸念も抱いた。
④ 寢覚の上が出家することに反対であった入道殿は、寢覚の上の話を知り、過去のできごとなどを思い出したりして、いるうちに、娘が出家するのはやむを得ないことだと思ふようになっていった。

問八 「夜の寢覚」は、平安時代後期に成立した物語です。同じく平安時代後期に成立した作品として、最も適当なものを一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『竹取物語』 ② 『平家物語』 ③ 『浜松中納言物語』 ④ 『雨月物語』